

かぼつかぼつもでも屋外

保温ベルト「オンセンティア」

低温貯蔵庫や厳寒期の農作業。そんな寒冷下でも快適に過ごせる保温ベルト「オンセンティア」がこのほど、ユニバーサルテクノロジーズ（岡山市芳賀）から発売された。腰に巻いたり、肩に掛けたりできる上、持続時間も長く、日常生活のさまざまな場面で活用できそうだ。

保温パッケージには、融点が40度の高分子アルコールの蓄熱材を世界で初めて使用。40度以上では液体で、それ以下になると凝固する性質を持ち、電子レンジで約10秒間加熱して使う。温度が下がる際に発散する熱（放熱）の作用により、40度の暖房効果を維持し、人体を温める。

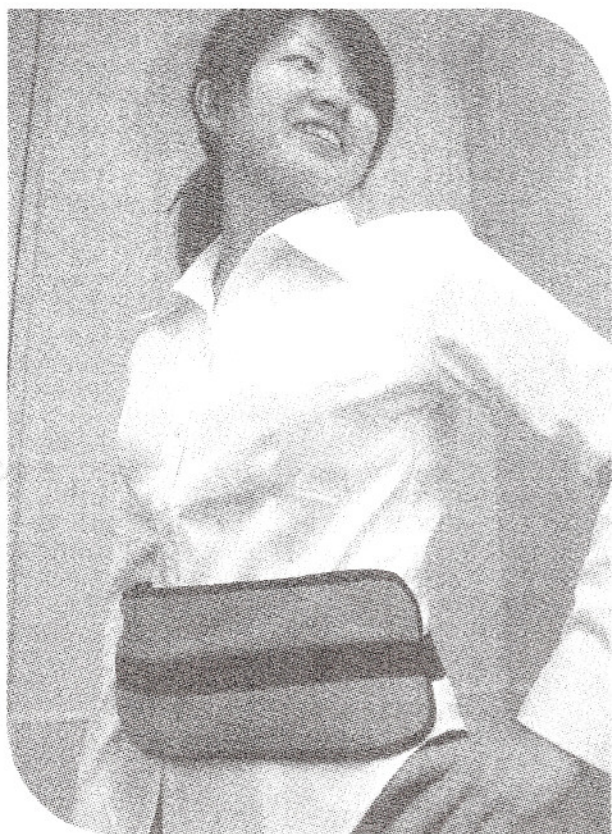
持続時間が2〜3時間と、他製品と比べて大幅に上昇。防寒具と併用すれば、さらに伸びるという。パッケージが2個と1個の2タイプがあり、2個装着した場合でも320

ユニバーサルテクノロジーズが発売

多量にも成功した。同社は05年に設立されたベンチャー企業。入浴介助者用冷房スツ「カーナビュア」などを手掛けてきたが「冷房だけでなく、暖房用の商品も欲しい」というユーザーの声を機に、開発に踏み切った。

河原昭二社長は「どこでも手軽に使えるのが最大の特徴。冷房スツに並ぶ主力商品に育てたい」と話し、2年間で約1億円の売り上げを見込む。今後は熱交換技術を応用して通信、家電業界とも連携を図り、新製品の開発やさらなる市場拡大につなげたい考えだ。

価格は1連タイプが5460円、2連タイプが7560円。同社のホームページ（<http://www.carnature.jp>）で販売している。問い合わせは同社カーナビュア事業部（☎086-2286-9360）。



腰に巻いたり、肩に掛けたりと、自在な使い方が可能。寒さの増すこれからの季節に重宝しそうだ